

**製品名: CASPR3 ウサギポリクローナル抗体****カタログ番号: APRab07991**

研究使用のみ

**概要**

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	IHC, ICC/IF, ELISA
反応性	ヒト、ラット、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率 IHC 1:100-1:300, ICC/IF 1:50-1:200, ELISA 1:5000-1:20000

分子量

**抗原情報**

遺伝子名	CNTNAP3
別名	CNTNAP3; CASPR3; KIAA1714; Contactin-associated protein-like 3; Cell recognition molecule Caspr3
遺伝子 ID	79937.0
SwissProt ID	Q9BZ76
免疫原	ヒト CASPR3 の C 末端領域から得られた合成ペプチド。

**背景**

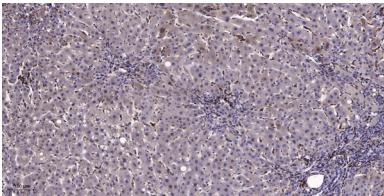
この遺伝子によってコードされるタンパク質は、細胞認識分子の NCP ファミリーに属します。このファミリーは、ニューレキシンの

中でも特に独特なサブグループです。NCPタンパク質は、脊椎動物ではニューロンとグリア細胞の相互作用を、無脊椎動物ではグリア細胞同士の接触を媒介します。この遺伝子によってコードされるタンパク質は、神経系における細胞認識において何らかの役割を果たしている可能性があります。異なるアイソフォームをコードする選択的スプライシング転写バリエーションが報告されていますが、それらの生物学的性質は未だ解明されていません。[RefSeq 提供、2008年7月],類似性: ニューレキシンファミリーに属します。類似性: F5/8タイプCドメインを1つ含みます。類似性: フィブリノーゲンC末端ドメインを1つ含みます。類似性: EGF様ドメインを2つ含みます。類似性: ラミニンG様ドメインを4つ含みます。、

## 研究分野

-

## 画像データ



パラフィン包埋ヒト肝癌の免疫組織化学分析。1、抗体を 1:200 に希釈した (4°Cで一晩)。2、抗原賦活化には Tris-EDTA、pH9.0 を使用した。3、二次抗体を 1:200 に希釈した (室温、45分)。